

R1年 6月20日 第1地区座談会(要旨) 参加者17名

番号	担当課	意見・質問・要望等	町の考え方	その後の状況
1	教育長	■串間では子どもたちが下校する時間(午後2時半頃)に防災無線で市内全域に『これから学校の子どもたちが下校しますので地域の皆さんで見守りをお願いします。』という放送が流れるが、子どもたちの安全のために三股町もぜひ実行してほしい。	■近年、いろいろ子どもが関わる交通事故あるいは犯罪が増えております。そういった意味ではなんらかの対策を打っていきたくと考えております。今の防災無線の件につきましても協議して検討していきたいと思っております。	防災無線を使用する事は、保護者や見守り隊へ下校時間を伝える手段ではあるが、不特定多数へ知らせる事で、危険性が高まる事も懸念されるので、他に有効な手段はないか検討していきます。
2	教育課	■梶山地区では、集落と集落の間に街灯がついているが、歩道が真っ暗なので反対側の街灯の向きを変えるなどなにか対策をしてほしい。	■電柱の設置は費用がかかるので、財政と協力しながら、また街灯の向きを変えて歩道まで照らすことができるのか、歩道を照らす方法を検討させていただきます。	電柱の移転は、多額の費用がかかり現状では厳しい状況です。また、防犯灯の向きを変えても、反対側の歩道を照らすには光度がたりないと思われまます。早急な対応は難しい状況ですが、歩行者等の安全性を高めるため、引き続き検討していきます。
3	町長	■元気の社の運動場側に照明があたっていないため、夜間の子どもの利用はとても危ない。	■元気の社の道路沿いに向けて街灯をつけていますが、これは誘導灯です。有事の際に避難場所に誘導するために設置した街灯で道路を照らすために設置しているので元気の社の敷地側に向きを変えることができません。	設置業者に依頼し、街灯の向きを公園内にしました。
4	企画商工課	■五本松団地跡地活用のワークショップに30名くらい参加していると思うが、その意見はどのくらい計画に反映されているのか。	■今年度、町民ワークショップを約30~35人、1グループに5.6人で5.6チームにわけて行おうと考えております。今年の基本構想づくり、来年の基本計画づくりの題材を集めるために、皆さんの意見をたくさん聞きたいと思っておりますので、忌憚のない意見を教えていただきたいと思います。	現在、町民ワークショップを定期的に開催しながら、計画を進めている所です。すべての意見を計画に反映させることは、難しいと思いますが、皆様からの貴重なご意見一つ一つを大切にしていきたいと思っております。
5	企画商工課	■①五本松団地跡地活用の進捗情報は公開するのか。②ワークショップに途中から参加できるのか。③ワークショップに参加する年齢や人数の制限はあるのか。	■①ワークショップを開催しながら基本構想の策定を目指すわけですが、ステップが3段階ありますので、ある程度区切りがついて皆様にお示しできるような状態になれば回覧や町のホームページで公開したいと考えております。②ワークショップの開催を知らなかったという方もいるかも知れませんが柔軟に対応していきます。③制限はありません。	①毎回のワークショップの様子を、「ワークショップニュース」としてお知らせしております。町のホームページにてご確認いただけます。②途中からのご参加の方も受け付けております。③参加者の制限は設けておりません。実際に幅広い年齢の方々が、男女問わずご参加いただいております。
6	企画商工課	■五本松団地跡地の最終的な方向性はどうか。例えば福祉関係、町民の交流の場、あるいは防災関係など色々あると思うが、町としてはどう考えているのか。	■五本松団地跡地のテーマがありまして「健康・交流・賑わい」の拠点となっております。具体的にどんな施設という構想はありませんので、広くご意見をいただいて検討していきたいと思っております。	現在、町民ワークショップを定期的に開催しながら、進めている所です。町民の皆様との対話を大切にしながら、今年度に基本構想を、そして来年度に基本計画を策定する予定です。
7	企画商工課	■五本松団地跡地の大きなスケジュールを教えてください。	■大まかな流れですが、今年が基本構想の策定、来年度が基本計画、この基本計画が出来上がると、具体的にどの様な施設なのかわかります。3年目は実施設計を行います。実施設計が完成すると建物の配置や駐車場などがわかります。その後、実施設計に従って建設します。施設によっては1~2年かかる可能性もありますので、概ね5年後の完成を予定しております。	現在、町民ワークショップを定期的に開催しながら、進めている所です。町民の皆様との対話を大切にしながら、令和元年度に基本構想、令和2年度に基本計画、令和3年度に実施計画、令和4年度に着工する予定です。予算につきましても、官民連携等を含めまして、今後検討して参ります。
8	企画商工課	■五本松団地跡地の施設の建設には膨大な経費がかかると思うが、町として予算化されているのか。	■今年の3月に基金部を創設して今年から積み上げているところ。また、国の補助や起債という選択肢を視野に入れるなど、有意義な財源を見つけて取り掛かろうと考えています。	今年の3月に基金部を創設して今年から積み上げているところ。財源につきましても、国の補助や官民連携等を含めまして、今後検討して参ります。
9	環境水道課	■公共下水道へ切り替えたが、検針が2か月に1回ある。基本料金は毎月払っているが、検針が2か月に1回なら基本料金支払いも2か月に1回にできないのか。	■下水道料金の基本料金は1か月1,080円で、2か月では2,160円となります。基本料金として1か月に1,080円請求させていただいています。	
10	高齢者支援課	■軽度援助サービスについて、現状はどのような形で進んでいるか。	■生活援助事業については、4月は山王原は3人の方が利用されています。5月は1人、6月は今のところ2人予定されております。	
11	総務課	■自主防災組織の結成について、どのくらい周知されているのか。	■自主防災組織についてですが、実際稼働しているのは町内にまだ2つの自治公民館しかありません。	現在、新たな自主防災組織として前自治公民館、上米自治公民館を立上げ中です。第5地区については、10月より着手いたします。
12	総務課	■町内アナウンスが流れますが、聞き取れないことがほとんどなので、どのような内容を放送したかというのがわかる方法を知りたい。	■放送した内容が電話で確認ができます。電話番号は51-1417もしくは51-1418です。ただし、放送した日のみ確認できます。	放送内容は、放送日の午前0時まで確認できます。毎月の回覧板に電話番号を記載します。
13	環境水道課	■10支部のゴミ捨てについて、武道館の駐車場の一部を支部のゴミステーションとして提供できないか。	■ゴミステーションの場所については、担当職員に他に影響がないかどうか確認の上、支障がなければ設置することが可能かと思えます。武道館も色々な行事に使われますので検討させていただきます。	元気の社の西側駐車場に設置することになりました。
14	副町長	■支部加入率について、支部には入らない、お金は払わない、でもゴミは出しますという方のゴミも全部支部が補っている。なんのための支部なのかわからない。	■あるところは箱をつけて鍵を渡して絶対ゴミステーションにゴミを捨てさせないようにしています。そうすると他の支部に捨てることになり。私たちの支部も昔は鍵をかけていて、トラブルになったので、支部に入っていないなくてもゴミステーションにゴミを捨てて良いということにし、その代わり掃除当番を引き受けるか費用負担をするかというようにしていた時期もありました。最終的にはフリーにしているいろいろ精査してたらどんどん支部に加入してくれるようになりました。これは非常に難しい問題です。	
15	町長	■遠くから車で来てゴミを捨てていく人が多い。支部に入っていない人のゴミ捨て場をぜひ提供してほしい。	■町として場所の提供は可能かもしれませんが、そういう設置は町ではできませんので支部で対応していただいて、場所と一緒に検討していきたいと思っております。	
16	企画商工課	■ホームページの充実をお願いしたい。	■様々な行事がありますので、常に最新の状態で情報を発信してまいりたいと思っております。	今年9月から、リニューアルし、スマホやタブレットでも見やすくなっていきます。また、内容につきましても、最新情報を掲載していくよう努めて参ります。

R1年 6月11日 第2区座談会(要旨) 参加者45名

番号	担当課	意見・質問・要望等	町の考え方	その後の状況
1	高齢者支援課	■サロンの推進とあるが、①三股町にはサロンという看板を付けた箇所が何箇所あるのか。②どのような支援をしているのか。③活動後は事業報告をしないといけないのか。	■①33箇所あります。②基本的に2万3千円を各サロンに渡していますが、毎日サロンを開かれるところや人数が多いところについては最高4万円を支給しています。茶話会のような活動だけではなく、役場の保健師が体操の実演を行ったりしています。③社会福祉協議会の職員が理学療法士と一緒にサロンをチェックしながら問題の有無を確認するので報告は不要です。	現在33ヶ所のうち3ヶ所が活動を休止しており、運営を行う上で必要なリーダーの後継者づくりが課題となっています。
2	町長	■上米公園の信号機を社会実験で封鎖する計画があるそうだが、再検討して欲しい。信号機は一日でも早く設置してほしいが、道路を止めるのは反対。	■ご意見が色々あると思うので、一緒に検討していきたいと思います。	信号機設置以外の対策について、現地検討会を実施予定です。(10/9)
3	総務課・町長	■①2地区分館が災害時の避難場所に指定されているのか知りたい。②分館は利用する機会が多いが老朽化が進んでいるため、壊すなら壊すでいいのだが、利用するなら整備してほしい。	■①確認します。②避難誘導灯が老朽化して使えないということで今回百何万かけて分館を改修します。分館は旧耐震構造ですが、診断したら耐震度はまだまだあるという結果が出ているため今後も使っていきたいです。	第2地区分館は第2次避難所として位置づけられています。
4	企画商工課	■①谷公民館の公園に植えているクスノキを町の名木に指定してほしい。②家を建てる場所がないので、住宅を造れるような造成地の検討をお願いしたい。	■①まず、現場へ行きそのクスノキの大きさや樹齢がどのくらいなのか調査をさせていただきます。②小鷲巣の方でも同じような相談を受けまして、地域の方と一緒にどこがいいのか場所選定を行いまして、現在分譲に向けて取り組んでいます。そういった事例もありますので、地域の方と一緒に考えていきたいと思います。	①クスノキを確認させていただきました。町指定の天然記念物にできないか検討中です。 ②現地を確認させていただきました。こちらも、調査検討中です。
5	福祉課	■2地区交流プラザにはAEDがないので設置してほしい。	■AEDは命を助けるもので必要だと思いますので、設置状況を確認させてください。	今年度中にAEDを設置予定です。
6	町長	■①五次総合計画が発表されたときに計画に反映するために町民からの意向調査がとられたが回答率が悪かった。回答率が上がるような対策が必要ではないか。②体系的に町が目指している姿が見えづらいと感じた。今後、また公表していくときにはなるべくわかりやすい形にしたら町民の理解を得られるのではと思った。	■①アンケートに関する回答率が高くなるような努力を、皆さんに情報提供していくことによって関心事項になりますのでそういった取組をしなければならないと思います。②町の動きをフェイスブックやホームページなど色々な形で情報発信をしていきたいです。	
7	総務課	■町議会議員の2地区の投票率を知りたい。	■2地区は56.37%で町内では2番目の投票率です。1番高かったのは長田の5地区で64.9%でした。	

R1年 6月12日 第3区座談会(要旨) 参加者15名

番号	担当課	意見・質問・要望等	町の考え方	その後の状況
1	企画商工課	■①五本松団地跡地に関する説明会をするということだが、だいたいの案や方向性があるから説明会を実施するのか。②何年計画でどのような計画という方向性はあるのか。③町単独の予算で実施するのか。	■①五本松団地跡地の活用方法につきましては、現在のところ全くの白紙です。②今年度に基本構想、来年度具体的な基本計画を策定いたします。その後、実施設計を策定し着工という流れであり、5年ほどで出来上がるような大まかな計画を立てております。③町の単独で行うか、もしくは起債を使うかということも検討していきます。具体的にどのようなものを作るか決まっていく過程において財源を検討していきたいと考えております。	現在、町民ワークショップを定期的に開催しながら、進めている所です。町民の皆様との対話を大切にしながら、令和元年度に基本構想、令和2年度に基本計画、令和3年度に実施計画、令和4年度に着工する予定です。予算につきましても、官民連携等を含めまして、今後検討して参ります。
2	町長	■町としてだいたいの案も何もないのか。全くの白紙だとこれから時間がかかってどうしようもない。企画があって、ある程度のアドバイスを聞いて決めないといつまでも結論が出ないし、高齢者にとっては夢のない仕事だと思う。高齢者としては少しでも早くできてもらった方がいい。	■昨年、基本構想を作る方針を検討しました。その中で、健康と賑わいと交流の拠点づくりの施設ということで、健康とは何なのかといういろんな声もあがってきています。いろんな分野に声をかけて、一応想定されるものはありますが、それが参加する住民の声としてあがってくるかどうかを十分議論して必要かどうかを検討します。十分議論して方向付けしたいので基本構想を今年、来年は基本計画として段階的に作っていきます。計画は全く白紙というわけではなくて、メニューはありますが、それを押し付けるわけにはいきませんので、白紙という形で皆さんに議論していただきたいと思っております。	
3	都市整備課	■①住まいの耐震化について、昭和56年までに建てた該当する家はどのくらいか。②該当する家にどのように知らせるのか。③申請が必要か。④一部の部屋だけ耐震にして申し込めるか。	■①大方1700件くらいです。②実際に該当する家に直接案内文書を持って行って投函するという形を考えています。③自己負担が発生しますので、申請するという形をとっていただきます。④それはできません。	今年度から4年間の計画で、対象家屋への職員による直接投函を始めます。
4	農業振興課	■寺柱で県が工事をしている。途中まではとてもよかったが、今後どうなるのか全然わからないので説明してほしい。	■昨年、県の農政部局の補助事業として申請しましたが、今そちらが保留になっていますのでもう一回、計画をしているところです。どういった形になるかはわかりませんが、どうにかして改修していきたいと思っております。	来年度予算要求いたします。
5	環境水道課	■ゴミの出し方、リサイクルについて知りたい。	■発泡スチロールですが、燃えるゴミとして出してください。白色トレーはリサイクルできますが、色つきトレーはリサイクルできませんので分別をお願いします。事業系のゴミについては、事業者が責任を持って処理をしないといけないという法律がありますので、事業者がリサイクル業者に出して処理してもらうようにしてください。	
6	環境水道課	■一升瓶やビール瓶などの生き瓶は再利用されていると思うが、駄瓶というのはもう溶かして使わないのか。	■生き瓶はそのまま使われています。駄瓶は溶かして使っています。油瓶も溶かして使っています。	
7	都市整備課	■小鷲巣のおおひら公園を桜やつつじを植えて整備しているが、これは協働推進事業に入るのか。	■協働推進事業は町の公園というのが基本前提ですので入っていません。おおひら公園については苗木はさくら事業で調達していて、その後の手入れなどを含めて緑の羽根募金事業で実施しています。	
8	都市整備課	■大鷲巣にある町営住宅に子どもたちが遊ぶ滑り台などがある。あそこの草刈は計画的にしているのか。	■住んでらっしゃる方が草刈りをしています。	
9	総務課	■①防災士の概要を聞きたい。②年齢制限はあるか。	■①基礎講習というのがありまして、防災に関わる地震などの基本的な知識を一日受講した後、テキストが配られ、そのテキスト内で試験形式の回答をして送ると採点の結果が返ってきます。後日、応用編で講習が一日あり、テキストに沿って講習や事例等の発表があります。翌日、筆記試験があって50点中40点以上で合格し、資格を取得できます。②年齢制限はありません。	
10	総務課	■①防災組織の話で、自治公民館単位ということだが、もう少し小さい規模ですることできるか。②公民館の会を毎月しているので、その時にでも自主防災の説明していただきたい。	■①町としては自治公民館単位で作りに上げていただければと思います。②今考えているのは、行政事務連絡委員会議が1か月に1回ありますが、8月を目処に一度、勉強会も含めて公民館長を対象にして実施しようかと思っています。各地区へ出向いて立ち上げる段取りを一緒にしていこうと考えております。	事前に問合せがあれば説明会に赴きます。

R1年 6月4日 第4区座談会(要旨) 参加者25名

番号	担当課	意見・質問・要望等	町の考え方	その後の状況
1	企画商工課	■過疎地区で町が分譲したとあるが、具体的にどういう流れで分譲が進むのかを知りたい。	■小鷺巣地区という宮村にある地区ですが、小学生が少ないということで子育ての世帯を同地区に呼び込みたいとご相談をいただきました。地区の方々にご相談やご協力をいただきながら用地の選定や地権者との交渉を進めてきたところで、来年度には分譲して売り出していこうと考えております。地域の方々のご意見やお知恵をいただきながら用地の選定や分譲に向けての取り組みを進めて参りたいと考えております。	現在、小鷺巣地区においては、来年度の分譲に向けて進めている所です。今後も分譲地の件や、人を呼び込むための策などのご相談があれば、積極的に関わらせていただきます。
2	町長	■梶山地区は住みやすいところだが若者が少ない。天神原の住宅は古いが、そこを新しくすると一時的であっても若い人が住んで梶山の魅力を感じてもらえるのではないかと。	■天神原住宅は現在の形で残していこうと考えていますので、今のところ建て替えの予定はありません。	
3	総務課	■①大福食堂の所の交差点ですが、島になっていてそこに子供がいっぱいまって横断歩道の信号を待っている。保育園児の列に車が突っ込む事故があったが、そうならないように柵ができないかなと思う。②高齢者が免許を返納すると、くいまーの通行券がもらえればいいのだが。	■①警察、PTA関係と現場を確認しながら、検討・協議していただきたいと思います。②町でくいまーの運行の仕方や、小回りの効く細かい運行の方法を今後検討していきます。宮崎交通は、高齢者の免許返納者に対して1割程度のタクシー料金が割引きする特典などがありますので、そういった民間の動きも行政として取り入れる所は取り入れながら検討していこうと考えております。	柵の必要性について、関係課、PTA、交通安全協会等協議をすすめる。高齢者運転免許返納に関しては、返納後の施策でなく、安全運転確保の施策事業を検討中です。
4	総務課	■町内アナウンスが聞こえる所と聞こえない所がある。以前もスピーカーの位置を変更してもらったが、まだ改善されていない。餅原がよく聞こえるが、1支部2支部は聞こえにくい。可能であれば納骨堂に餅原みたいに小さい柱を立ててスピーカーをつけていただけないか。	■風の向きによっても全然違うと思いますが、聞こえにくい場所が特定されるとスピーカーの向きというのも影響があると思います。現場等を確認しながら危機管理の方で対策ができるのか確認させてください。また放送内容がよくわからないと重大な災害等の情報も流しますので、放送内容の確認という意味では51-1417または51-1418で確認ができます。	8/11に、公民館長立会いのもと、スピーカーの向きを調整しました。
5	企画商工課	■①山を見た時に伐採が進んでいて禿山が多くなっているが、雨が振った時に土砂崩れになったりするのではないと思う。②傾斜地があれば地面が脆くなって土砂崩れが起こりやすくなるというのがあるが、町としては山への大規模なパネル設置は景観が悪くなったり、土砂災害の原因になるので規制をするというような対策は考えていないのか。	■林地の開発を行う場合は、地元の方や近隣の方々を含めて災害が起きないような協定、指導をしてきております。②最近、長田地区において太陽光パネル設置の申請が多いですので、なるべく心配をおかけしないように取り組んでいきたいと思っております。	①②太陽光パネル設置を含めた、林地の開発につきましては、設置の場所や方法、地元の方々、開発事業者、町とで慎重に議論をしていきたいと考えます。
6	教育長	■県北あたりに行くといふ廃校になっているが、廃校になる基準というものはあるのか。	■人数が減ってきた時は複式学級という体制になります。県は1学年が16人に満たさなければ複式としますが、町では8人としています。つまり、最終的にはその市町村の判断ということになります。	

R1年 5月23日 第5区座談会(要旨) 参加者35名

番号	担当課	意見・質問・要望等	町の考え方	その後の状況
1	教育課	■長田小学校に他の小学校の1年生が移動してきて就学することはないのか。	■1年生も小規模特認校制度を利用して長田小学校に通うことはできますが、今回はいませんでした。	オープンスクールなどの対策をしていきます。
2	環境水道課	■前から冷蔵庫と洗濯機が捨ててあり、役場の係りの人に再三に渡って撤去をお願いしたが、県に連絡してほしいと言われた。県にも土木事務所にも三股交番にも連絡したがまだ不法投棄されていた。このまま撤去されないのなら自分で撤去する。	■三股町としては、県の方に撤去をお願いしているのですがなかなか動いていただけない状況でした。町の方で今後撤去しようという動きになっております。実際4月に行う予定でしたが、当日に雨が降ったためできませんでした。今後また協議をして撤去作業を行う予定です。	5月27日に町で現場から撤去しました。6月19日に県の委託業者が引取にきました。
3	農業振興課	■柳岳は登山の対象にもなっているが、最近の大雨でいたるところの林道が傷んでいて軽トラでも通れない状況なので、柳岳の林道を早めに修復できないか。登山道としては非常に重要なルートなので検討してほしい。	■国有林が入っていると思います。国有林が入っている所は基本的に森林管理所に管理をしていただいております。森林管理所は干ばつとか山の手入れをするという形であって、なかなか登山者のために山の手入れをされるという体制は整っていないと思われま。基本的には森林管理所の管理で行ってまらっています。	企画商工課にて現地調査いたします。
4	総務課	■災害に対する避難所の捉え方、施設について町のほうでもっとレベルを上げた対応を考えてほしい。	■自主防災組織を作った中に我々も入って、避難所等の見直しや何が必要なのか、何を整備したらいいのかを一緒に話して話をさせていただけたらありがたいと思います。現在、土砂災害に関するハザードマップはありますが、本年度は浸水、洪水の対策に向けたハザードマップも一緒に合わせて再度ハザードマップを作成し直すということを進めております。	防災拠点施設整備計画をすすめる中、指導的に自主防災組織づくりをすすめます。
5	町長	■大浦牧場の牛舎の下が以前から陥没しているが、昨年みたいに120ミリ以上の雨が降ったらまた崩壊するのでそれをどうしたらいいか。	■陥没したところを何回か現場を確認しましたが、あそこを手立をするのは非常に難しいというのが県の見解でした。工事費用が高くなるそうです。牧場を復元することに対して何億も使うこと自体がいかげなものかということでした。ただ、近くの人家に対する被害が出るのであれば、それなりに陳情の仕方があると思います。	
6	町民保健課	■夏の集団検診で第5地区分館を使っているが、ここはとても暑くて汗びしょりになる。今年は轟木と一緒にエアコンがあり助かった。来年もそのように変更してほしい。	■持ち帰って健康づくり協会等と相談させてください。その結果については、公民館長を通じてまたお伝えしたいと思います。9月2日に実施する予定ですので、それまでにはお知らせしたいと思います。	尾山公民館長立ち会いのもと、健康づくり協会と現地で検討を行ったが、電気容量の関係で不可能であることがわかりました。
7	農業振興課	■①各戸に毎年500円のみどりの募金があると思うが、町にはどれくらいきているのか。②それは、林道の補修にはほとんど使われていないということですか。	■①みどりの募金は一度県に納めまして7割程度返ってきます。各学校に使ってもらうように要望書を出していただきます。そのほかは自治公民館単位で植栽をしていただいたり、町内の植栽のためや祭りの時の苗木の配布、公民館や施設の植栽という形で年間80万程度は町内の植栽に充てています。②緑を作るための募金ですので、林道の補修となると趣旨が違ってくるそうです。	
8	企画商工課	■柳岳を登ったが、駐車場のある登山口までの道も石ころのあるガタガタ道だったが、登山入口と書いてあったので進んだ。中途まで道があるが、途中から道がなくなって赤いリボンを辿っても道がなくなってきて頂上に着けずに降りてきた。今でもあちらこちらに登山入口と看板が立っている。登れないのであれば看板をどうするのかを検討してほしい。	■途中から営林署の林道になり町の方で管理ができませんので、営林署にお願いして登山入口まで行けるようにしてもらっていました。今は周りの樹木がものすごく育っていて、上まで登っても見晴らしがあまりよくないです。柳岳はそれなりのネームバリューがありますので、看板が立っているなら何か手当てがしているとは思いますがまた現場を見ながら検討していきます。	現在、林道の現状を調査中です。実際に現場に行き確認しましたが、車で登山口まで行くことは無理なようです。今後、更に調査を進め、対策について検討したいと思います。
9	総務課	■高齢者の事故がすごく多くなっていて、免許証返納という形になっているが、長田地区の場合は免許返納するととても不便である。宮崎市は宮崎交通の割引がいただけますが、町としては返納者に対してどのような補助をしているのか教えてほしい。	■町内を走っているくいまーが100円です。交通についてはこちらをご利用いただきたいと考えております。	今後の地域交通網の在り方について、立地適正化計画や五本松住宅跡地利用計画に関連付けてすすめます。高齢者が末永く安全運転に従事できるような施策事業を検討中です。
10	都市整備課	■①牧野団地の件ですが、現在空き家が4件あるが、なかなか入らない。この牧野団地のことはどのくらい皆さんに周知されているのか。②仮屋地区が前年は75世帯くらいあったのが今度の令和の申請では65世帯と9世帯減っている。牧野団地に入居者が来られるようになにか策があればお願いしたい。	■①②合併浄化槽を入れるということで水洗化を今年する計画で、そのためにあえて募集していない状況です。入居できないかという問い合わせはあるのですが、今回、水洗化の工事をする中で空いている所は工事整備で使っていただくことになって、すべてが終わった後に募集します。今年は12戸すべて水洗化して浄化槽を入れた後に、再度募集したいと思っています。	公営住宅法としての住宅を用途廃止し、Uターン、Iターン世帯を受け入れるような施策ができないか調査中です。
11	農業振興課	■長田猟友会の会長をしていて、来年の3月で会長を辞めようと思っているが、私のあとに会長してくれる人がほとんどいない。そのため、三股班と一緒にするのはないかと思うが、長田班を残したい。三股班は会長を上石さんがしてるが、事務局は役場の職員がしています。長田も三股班のように役場の方で事務局をしてほしい。	■事務局の職員は、昔は役場の職員でしたが今は退職しております。職員であった時期も時間外に猟友会の会計をしていたので、役場の職員として猟友会の事務局をしていたわけではないということをご理解いただければと思います。	

R1年 6月10日 第6区座談会(要旨) 参加者34名

番号	担当課	意見・質問・要望等	町の考え方	その後の状況
1	高齢者支援課	■住宅改修費用を助成する件で、認定はなくてもいいということですが、特定高齢者認定という流れがあるが、それは審査があって、認定されないと助成は受けられないのか。	■介護保険を使った改修工事もありますが、それとは別に介護保険を使わなくてもチェックリストというものでケアマネさんたちがチェックをします。先行き要介護になりそうだったり不安だったりする方々に対して特定高齢者ということでチェックリストだけで認定します。介護保険を使うと認定するまで一ヶ月くらい期間がかかりますので、そうしなくても利用できるということです。	特定高齢者住宅改修事業については介護保険の認定を受けなくても速やかに設置できる利点があるため利用者も増加傾向にあり、また、施工業者も町内の指定を受けた業者を利用することとなっています。
2	総務課	■前目には防災無線が集落館と児童館と納骨堂に三つあるが、前岡には防災無線がなく、放送されても前目からは1キロ以上離れていて情報が入らないので、防災無線の設置をお願いしたい。	■前目自治公民館において、前岡地区は飛び地となっているため防災無線による前目自治公民館に限定した情報が得にくいのが現状ですが、位置的に近い三原自治公民館の防災無線を活用した情報伝達ができないか検討していきます。	部署内で検討し、前岡に新たな防災無線設置は困難で、三原自治公民館防災無線を活用しても効果的でないです。回覧等による情報伝達が必要となります。
3	町長	■国道269号は交通量が増えてとても混んでいているが、夢池交差点に右折車線と左折車線がないので、県に要望してほしい。	■毎年、県会議員の皆さんと意見交換をして都城・北諸から要望書を知事にあげていきます。今、言われました交差点改良については6月の中旬くらいの意見交換の時に検討したいと思います。	
4	福祉課	■町内にも使わなくなったプールが数箇所あると思うが、今後、解体や販売処理などしていただけないか、できれば跡地については公民館役員とか地域全体で協力して利用計画を立てていきたいと思うので、何か情報があれば教えてほしい。	■現在利用されていないプールが町内にいくつかあります。長い間使っていないプールに関しましては解体等も検討しているところですが、今年度は解体するための予算がとれませんので難しいです。順次、検討していきたいと思います。	利用していないプールについては、跡地の有効利用を考慮し、順次、検討していきます。
5	総務課	■防火水槽についての質問で、前目では消火栓点検を消防団の方と一緒に実施しますが、防火水槽の蓋が開かないこともある。それはマンホールみたいに上だけでも取り替えることが可能か。	■防火水槽については総務も含めて各消防団で防火水槽の点検をしなければいけないことになっていますので、消防団と連携しながらもう一回再点検していただいて、その対応については総務課で話し合いながら対応していきたいと思います。	消防幹部会において、定期点検時に防火水槽、消火栓の開閉点検を要請します。
6	農業振興課	■ハエが多い。勝岡小学校の奥の方は戸を開けて明るい生活をしているが、同じ勝岡にのこちらはハエが多いので、住みよい環境づくりをお願いしたい。	■畜産振興係が対応しまして、周辺の農家さんには消毒を散布してくださいとお願いに回ったそうです。今年はハエが多くて、畜産の人に聞いたら牛にもストレスになるそうです。町内の畜産の方には緊急に文書を出しましてハエ対策のアンケートの配布を行いました。	対象地域において農家に殺虫剤配布及び対策のお願いをしました。
7	総務課	■防災無線のことで、三原の方は聞き取れなく何を言っているかわからない。無線を真ん中の辺りにもう一箇所設けてほしい。山之口辺りは各家庭にスピーカーが付いているそうなので、そういったものも検討してほしい。	■すぐにできるかはわかりませんが、何らかの対応を考えていきたいと思っています。それに関連して、個人個人に防災無線が聞こえるように住宅等に設置するものを受令機といいますが、受令機については町のほうで土砂災害区域の近くに住んでらっしゃる方を優先的に長田地区、梶山地区で受令機の設置を進めている状況です。また高齢者など必要であれば検討させていただいて進めていきたいと思っています。	8/1 公民館長立会いのもと、スピーカーの向きを調整し解決済みです。
8	都市整備課	■前目の信号から商店街に行く道の側溝が深くて脱輪したことがある。そこに蓋をすることはできないか。	■このあと現場を確認して検討いたします。	現場を確認し、側溝ごと入れ替えられないといけなかったのが分かったので、継続案件とします。前目地区で実施している雨水対策は多いです。
9	総務課	■家畜市場から国道269号に向かう所に一箇所、点滅信号があり、そこにはカーブミラーもあるが、結構事故が多い。何か対策してほしい。	■現場を確認させていただきます。対応については警察も含め、町にも交通安全協会もありますので、何が問題で事故が多いのかを確認したいと思います。	現場確認済み。ミラーの交換で調整中です。
10	総務課	■災害が起きたときに自分たちでどう対応すればいいか具体的な行動表を作ろうと思っている。それを危機管理の方たちと一緒に作っていくをお願いできないか。	■自主防災組織をぜひ自治公民館単位で立ち上げていただきたいと考えております。自分の命は自分で守る、自分の地域は自分たちで守るといった意識付けを図るための、地域力を発揮するための自主防災組織をぜひ作っていただきたいと考えております。そういった組織については総務課危機管理係がアウトリーチして、立ち上げに至るまでのマニュアル等をお教えしますし、一緒に作っていきたくております。	前目自治公民館における自主防災組織の立上げに向けて現在進行中です。
11	農業振興課	■殿岡生活改善センターの裏の伐採が全部終わって、急斜面になっている。殿岡住宅の横が少し行き過ぎたら崖下になるから車の転落事故なども懸念されるのでフェンスとか標識をぜひ立ててもらわないと危ないと思う。一度調査してもらって、対応をお願いしたい。	■都市整備と連携しながら現場確認をさせていただきたいと思っています。	都市整備課施設管理係にて、危険柵トラロープを設置しました。
12	総務課	■新坂の水害、災害があった所だが、その先の一つ目の横断歩道で事故があった。いろいろな地域の方々と過去何回もその横断歩道の所に信号機を設置してほしいと要望しているが設置に至っていないので、署名を集めて来月にでもご要望させていただく。	■以前から信号機の設置をということで、平成28年くらいから毎年警察のほうに要望をしているのですがなかなか設置に至っていないようです。PTAの方々の署名が集まってくれば大きな力になりますので、ぜひそれを持って直々に町長と警察に要望に行きたいと思っています。	7/31 署名及び町長、公民館長、校長、PTA会長で都城警察署へ要請しました。信号機設置以外の対策について、現地検討会を実施予定です。(10/9)
13	町長	■横断歩道の前に児童が立っていても、法的には横断歩道の前では停まらないといけないという認識がない。町のほうでも横断歩道の前では停まるように呼びかけてほしい。	■交通安全協会のほうも、横断歩道の前には人がいたら必ず止まる、見通しの悪い交差点、信号機のない交差点では二回止まる、この二つは必ず重点事項ということでいろいろなところで話をしております。町民への浸透という意味合いでは私もこれからいろいろなところでお話をさせていただきたいと思っています。	
14	教育課	■公民館の遊具の件ですが、いろいろなところで古くなって撤去ということになり去年、三原にある遊具は撤去された。その後、何かを造る計画はあるのかを聞きたい。	■遊具の件ですが、地元からぜひ撤去してほしいと要望があって撤去しましたので、今後設置する計画はありません。	

R1年 6月28日 第7区座談会(要旨) 参加者24名

番号	担当課	意見・質問・要望等	町の考え方	その後の状況
1	都市整備課	■グランドゴルフをするときに、みんな車で新馬場公園に行くが駐車場がない。新馬場公園の近くの道路は、道路が狭く、車の事故も多い。溝に蓋をするか、塀を削って道路を広くしたり、対応してほしい。	■車で来られる方が多いということで駐車場整備の話は伺っております。側溝のことを含めて結論に至っていないところがあるので、検討の時間をもう少しいただけないでしょうか。近隣公園の駐車場は整備の段階ではつからないというのが基本スタンスです。他の公園を見ると、同じようなスタンスでつくられています。そのところをどのように整備していくか、全体を見回して、現場を確認して検討します。	現場を確認し係内で協議しました。他の都市公園もあるので、一箇所のみの駐車場整備はしません。側溝蓋がけは、側溝からのやり換えなので継続案件とします。
2	教育課	■パークゴルフ場の運営はどうなっているのか。	■町パークゴルフ協会に指定管理を出しております。協会の方では、町からの指定管理料と、そこでの使用料の収入で維持管理しています。最近の年間管理運営が年間約1000万かかっています。そのうち町が300万出して、残り700万は使用料の中から出しております。	
3	都市整備課	■公園の草刈りはどうなっているのか。	■町内約50の公園がありまして、26の小公園については、町の協働事業ということで、地域のグループ等で草刈りをさせていただいて報償費を出して運営しています。小公園でない新馬場公園などにつきましては、町の直営というかたちで公園管理の職員が2人います。その職員2人で小公園ではない公園を計画を立て目安として月に2回草刈りしております。また、公園管理の委託職員の募集をかけていますが、なかなか人がいません。小さな公園を含めて協働事業ということでその地域のグループ等で草刈りをする場合、今まではシルバーに依頼していたが、その金額の7割近くを団体にお返しするという事業に取り組んでいます。道路の草刈りについても、メーターあたりいくらと決めてお金を支払っています。	
4	都市整備課	■公園の草刈りについて、乗用草刈機は町から借りれるのか。	■作業するにあたって必要な道具があれば、町が使っていない土日であれば貸し出すという事業があります。ただ乗用につきましては危険が伴うので押すタイプの自走式であれば、土日に他の団体と貸出ががぶっていなければ貸し出します。都市整備課の施設管理係に申し付けください。	乗用式草刈機の貸出について、9月定例議会でも質問があり、可否について新年度までに検討することとなりました。
5	福祉課	■子ども食堂について、今どのくらいの方が利用されているのか。	■30名から50名くらいです。	開催日：第1・3土曜日 12時～13時 開催場所：光明寺本堂 料金：中学生以下無料、高校生100円、大人300円
6	福祉課	■①フードバンク事業が対象が18歳以下の世帯ですが、対象世帯はどのくらいいるのか。②日には決まっているか。	■①約30世帯です。生活が大変という家庭を対象にしていますので、ただ食料等が欲しいという理由だけでは対象になりません。②毎月第三木曜日に食料を届けています。	申し込みは、スマホ・パソコンでどうぞ便Webサイトにアクセスし、お申込みフォームに必要事項を入力、又は社会福祉協議会に相談してください。
7	都市整備課	■中原団地の老朽化について、駐車場の白線が消えている。管理組合が役員の方であるが、管理組合が話に行ったら、公民館で対応してほしいと言われたが、その場合は、線を増やしたり勝手に線を引いていいのか。	■元々ある線の引き直しという考え方だと思いますが、館長に連絡をとって再度確認させていただきます。	建築係から質問された方(自治公民館長)に連絡をし、管理組合側で引いてもらうよう説明しました。
8	総務課	■広報の後ろにはがきをつけて意見欄にしたらどうか。	■非常にいいご意見ありがとうございます。検討させていただきます。	広報誌の活用及び町民の意見を聞く機会として前向きに検討をすすめています。
9	企画商工課	■聖火ランナーのコースや報酬等について教えて欲しい。	■走るコースなどはだいたい決まっておりますが、秘密情報となっております。一般には公開できないようになっております。7月1日から各県で申込みが始まります。インターネットや役場でも申し込みができます。	聖火ランナーの募集は、8月末で締め切られました。今後選定に入ってもらいますが、町が選べる枠につきましては、1人となっております。
10	都市整備課	■今市住宅について、入居者が高齢者ばかりである。昔は共同で草刈りなどしていたが、高齢者ばかりで、自分の庭でさえ草刈りできていない人が多い。空き家にも何年も荷物などが置きっぱなしである。入居者が維持管理ができるのか、もう少し今市住宅の現状を見て欲しい。	■車の中に荷物を置きっぱなしであったりなどの報告は受けております。対応できる部分は建物の周りに釘やロープを張っています。高齢者の増えている現状については係で協議させていただきます。	現地確認し草刈りなど維持管理に関わる活動に参加されない高齢入居者への対応について係内で協議し、7月に実施した入居者の収入申告時に、自治公民館への加入と指定ゴミ袋によるゴミ出しについて話をしました。
11	都市整備課	■塚原踏切を下ったところに下水道が通っていて、そこに黄色いロープが張ってある。そこに段差があって危険なので、一度見てほしい。	■現場確認して検討させていただきます。	現場を確認し、9月にガードパイプを設置済みです。

R1年 6月21日 第8区座談会(要旨) 参加者25名

番号	担当課	意見・質問・要望等	町の考え方	その後の状況
1	企画商工課	■五本松交流地点について、町民ワークショップと幹事会との関係がよく分からない。町民ワークショップのとりまとめをどなたがしてその意見を確実に幹事会に反映できるのかもわからない。	■幹事会などと町民ワークショップとの連携の取り方ですが、まずワークショップには事務局が入っています。ワークショップの運営は事務局で行います。作業部会員の中にもワークショップに参加する者もいます。そこで持ち帰って、ワークショップの中には運営の一部を業者の方にも担っていただきますので、幹事会と町民ワークショップでご意見をいただいてそれをお返しするという意見交換をしていくということです。	現在、町民ワークショップを定期的に開催しながら、計画を進めている所です。毎回の町民ワークショップの様子をニュース紙として発行するなど、皆さまからの貴重なご意見を確実に反映できるよう努めて参ります。
2	企画商工課	■五本松交流地点について、町民ワークショップの代表者がこの幹事会に入ったほうがより効率的になるのではないかと思います。	■幹事会というのは副町長、教育長、役場の課長で構成することを検討しています。検討委員会は専門的な知識を持たれた方や町民の代表者ということですので、町民代表者の中でワークショップに参加することは可能ではないかと考えています。	幹事会の委員である企画商工課長が、毎回の町民ワークショップに出席しておりますし、町民ワークショップのメンバーの中には、検討委員会や審議会の委員もいらっしゃいますので、より連携が図れるよう努めて参ります。
3	企画商工課	■五本松交流地点について、町民の意見が採用されないのではないかと危惧している。	■そういった不安や心配はあるかと思いますが、しっかり議事録も取りますし、文章にして持ち帰ってそれをみんなで情報を共有して練っていきますので皆さんのご意見を漏らすことなく検討課題としてあげていきたいと思っています。	毎回のワークショップの様子を、紙で起こして、情報の共有を図りながら進めている所です。
4	環境水道課	■公共下水道接続率について、下水道を工事した後3年後までは補助金が出ますということですが、3年以降の人には補助金は出ないのか。	■下水道の受益者負担金免除期間が3年です。現在家があるところに下水道が通ったときから3年後までが受益者負担金を免除ということになっています。新築で建てられた場合は受益者負担金は発生しますので下水道の接続が可能になった時から3年になります。下水道法で3年以内に接続することとなっておりますのでそれを基準に3年と設定しています。	
5	町民保健課	■健康マイレージはひとり何枚でもいいか。	■ひとり1枚とします。ご夫婦であれば世帯で2枚ということになります。50ポイント以上になっても商品券は500円分です。	
6	町民保健課	■特定検診についてですが、今までは8地区分館で実施してきたが、今回から西部体育館に移った。どのような理由があるのか。お年寄りとか足の悪い方々が歩いていくのは大変だと思う。	■9月上旬に検診を実施しますが、8地区分館は天窓から光が直接入って検診を待っている間に熱中症になると危ないので場所を西部地区体育館に今年から移動させたということです。	健診参加者数の把握ができてなく、今後検討します。
7	町長	■東原児童館が移転するという話を聞いたのですが本当か。	■移転の話はまだ構想の段階です。老朽化していますので、五本松に新たに複合施設として児童館みたいな子どもたちを支援する施設を統合したほうがより子どもたちにもやさしく、利便性が高いと思います。	
8	教育長	■三股中学校の不登校者が多いが、役場は不登校の人たちへの指導はどのようにしているのか。	■学校の担任、教育委員会も一体となって、家庭訪問したり、家庭の相談を聞いたりしています。教育課には福祉課と兼務で心理士の資格を持った職員がおりますが、そういった体制を強化することも含めて検討していきたいと考えております。	心理士の資格を持った人を新たに雇用し、体制の強化を図る予定です。
9	企画商工課	■8地区分館はヒロセ側に住んでいる人たちにとっては遠いので、座談会に来る稗田の人は少ない。コミュニティセンターを使ったりできないのか。	■座談会の開催場所ですが、8地区は東西に長くなっていますので、1年毎に交代するなど検討させていただきます。	現在、皆様に参加しやすい方法等について検討中であります。
10	都市整備課	■稗田公園は広いのにトイレが東の端に1つしかない。子どもたちが水を飲んだり、トイレに行くときに遠い。以前、みまもり隊の方が世話をしたら、その後勝手に子供が民家に上がりこんできた。トイレを2箇所設置してほしい。	■教育課の方とも話をして検討させていただきます。	民家や公園に寄り道しなくて大丈夫なように、下校時に水筒の水補充やトイレを済ませてから下校するように指導します。
11	都市整備課	■①住宅の耐震について、対象となる家は何件くらいか。②ブロック塀の数はどのくらいか。③このようなことには予算を増やしてほしい。	■①昭和56年以降に建てられた対象となる家は約1700件です。②現在把握しているのは、学校から半径500メートル以内であって80センチ以上のブロック塀は980くらいあります。③補助金額が最高85万から100万円になりました。申請の回数も3回から2回に変更になりました。	今年度7月からスタートした事業なので、申請件数などの動向を確認します。
12	企画商工課	■稗田にパチンコ屋がまたできるが、許可はいらぬのか。近くの貸家住む人が、パチンコ屋ができるから引越す人もいる。	■パチンコ店は風俗営業法で規制されておりまして、県の方に申請をします。そちらのほうで、申請と許可が必要になります。許可を得られた場合に住民に対しての説明などはうたっていないのですが、みなさんがご心配されるのであれば、地域の要望として上げていただければパチンコ屋さんとの間に入って説明会やご意見を聞く会などを検討したいと考えております。	地域としての要請は無かったので、説明会は開催しませんでした。パチンコ店は現在建設中です。
13	総務課	■同性愛の問題について、宮崎市は認める制度ができた。三股はそのような制度はできないのか。	■LGBTについては、議会でも、教育の場でどういった環境を作るのか話が出ています。制度等については今後検討させていただきます。学校教育の場では混合名簿で、男子と女子を分けずに行ったり、少しずつそのような対応をしております。	LGBTに対する理解を深めるため、10/7 人権啓発研修会においてLGBTに係る講演会を実施予定です。
14	総務課	■白線について、事故につながるので交通安全教室の一環としてもう一度見直してほしい。	■横断歩道なども白線が消えておところが多いので、総務課と都市整備課で、スクールゾーンを中心に点検を始めています。ただし予算がありますので、優先順位を決めて対応していきます。	都市整備課～総務課と協議し、外側線や横断歩道の消えている箇所を9月に引き直した。第8地区は、三股駅・小鷲巣線と上米・植木線が交差する付近の交差点、稗田線の稗田団地付近の外側線や横断歩道です。



R1年 6月19日 第9区座談会(要旨) 参加者35名

番号	担当課	意見・質問・要望等	町の考え方	その後の状況
1	企画商工課	■五本松の今後について、まだ基本的に役場としては何をやるかということは考えていないのか。どんな方面でいきたいとか大まかな方向性とかはないか。	■具体的にどのような施設を作るか、どのように活用していくかというはまだありません。ただ、健康と交流と賑わいの拠点というテーマは設けてあります。今後、そのテーマに沿って皆さんと話をしていく上で題材をいろいろとそろえております。その題材を取り入れながら皆さんと一緒に話し合っていきます。	現在、町民ワークショップを定期的に開催しながら、進めている所です。町民の皆様との対話を大切にしながら、今年度に基本構想を、そして来年度に基本計画を策定する予定です。
2	総務課	■災害の時の防災無線の音量ですが、5支部はほとんど何を言っているのかわからない。他にも聞こえない世帯があるのかどうか、今の状況のままでもいいか教えてほしい。	■防災無線ですが、場所によってや気候によって聞こえにくいということはこの地区だけではなく他の地域でも同じ相談は出ている状況です。特に災害に関することについては大事な情報でありますので、防災無線以外でテレビやエリアメールなどで随時情報は伝えていきたいと思っています。無線の内容については、その日限りですが所定の電話にかければその内容は確認できます。その電話番号は51-1417または51-1418です。ただ気候や場所によって聞こえにくいということは、他の地域でも問題でありますので、検討させていただきたいと思っております。	音量による調整は他の問題を起こす可能性があるかと判断しました。放送内容の確認は自動ガイダンスによる確認をお勧めします。
3	教育課	■小中学校での熱中症対策としてのエアコン導入について、どの程度まで整備されているのか、今年度中に終わる見込みはあるのかということを知りたい。	■エアコンについてですが、入札は終わりました。5,000万を越すものは議会の議決が必要ということで今6月の議会が開催されていますが、そこで議決され、すべての業者が決定して各小学校に向いて先生方と打ち合わせをしています。今年度中にすべての小中学校あわせて170の教室に設置するという事で進んでいます。	
4	都市整備課	■植木公園の一本の椎の木が伐採された。切るに至ったのは誰が伐採を町のほうに頼んだのか、どんな理由があったのか、どんな検討をされて根元から切り落とす決断をしたのかを知りたい。	■地域の方から、木に虫がいるようなので消毒をしていただけないかというご相談があり、シルバー人材のほうに依頼をしまして消毒作業をしました。消毒作業を行って当面様子をみようかという話もあったのですが、現場に向いて、調べていく中で、中が空洞になっているところが何箇所か確認されました。インターネット等で調べて確認をしたところ、症状として場合によっては折れてしまうという情報を得ましたので、危険回避を優先するという事で切る判断をさせていただいたということです。	
5	都市整備課・町長	■木がなくなった今、新しく今から大きな木を植えるのもなかなか大変なので、日よけで屋根つきの場所を作るとかそのような措置を取らないと熱中症になってしまう。	■現場を見させていただいてどんな対策ができるか検討しますが、東屋などになるとまた新たな予算が必要ですからすぐにはできません。しばらく時間がかかりますが、状況を把握しないとお答えできません。何らかの対策を現場を見ながら検討していきます。	トイレ前にある樹木下のつつじの植栽をすべて取り除きました。下面をどのような施工にするか協議中です。同時にトイレ前には目かくしを設置します。
6	環境水道課	■ゴミの関係ですが、ゴミ袋が破れやすくて切れやすい。以前のように強くありません。最近のは特に弱く感じるのですが、予算の関係とか何かあるのか知りたい。	■ゴミ袋の値段は上がっています。原料が高騰したので町の購入費用としては上がっていますが、皆さんに購入していただく金額は変わっていないと思います。少し工夫したのは取っ手をつけて、マチをつけて袋の形状を変えました。製品的にはまったく変わらない状態で納入してもらっています。取っ手をつけたことによって破れやすくなった可能性もありますので、その件についてはもう一度検討させていただきます。	
7	環境水道課	■剪定した枝を束ねて出しているが、ゴミ業者が最近では持って行ってくれない。基準が全然分からないので、回覧で全戸に回して欲しい。	■以前、剪定した枝をそのまま束ねて出されていた所があって、それを業者に確認したら回収していたのでそれは間違いだと指導しました。正式な出し方は指定ゴミ袋に入る分だけを入れていただきたいのですが、どうしても枝がとがっていますので袋に入れられないことがあります。袋に入る程度の量をゴミ袋で包んでいただいて縛って置いていただければ回収します。もしそれでも回収しないようであれば町のほうにご一報ください。回覧板でゴミの収集方法について周知すべきだということですので、ゴミの収集日が書いてあるチラシの裏側にある収集方法をもう一度回覧板で周知したいと思っています。	「ごみステーションで収集するごみ」の回覧については、掲載方法を検討中です。
8	総務課	■せっかくあるくいまーるだが、植木はなかなか恩恵がない。もう少しくいまーるの回り方を考えて、くいまーるをもう少し活用させてほしい。	■区域バスについては路線が決まったところでしか走れませんので身近に使い勝手のいいように運行というのは難しいですが、地域で運行できるワゴン、区域バスを含めて皆さんを運んで行けるような交通の路線を今後検討していきます。	立地適正化計画と併せて地域交通網の見直しを検討する方針です。
9	総務課	■どの程度自主防災組織ができていますのか、現状を知りたい。	■現在できているのが第7地区では2自治公民館の組織が立ち上がっております。今年度中に9地区の東植木自治公民館や2地区の4自治公民館で立ち上げるため進めています。5地区は土砂災害関係の危険性があるので来月から座談会を開きながら自主防災組織を立ち上げる話を進めているところです。	
10	税務財政課	■納付書が来るのですが、字が小さいからなのかオレンジ色で印刷されているので読めない。印字の変更はできないのか。	■納付書の印字色の件ですが、再度何色に変えることができるのか検討させていただきたいと思っております。	来年度、印字の色について検討します。
11	福祉課	■①子ども医療費の助成について教えていただきたい。②中学生の助成はないのか。	■①昨年10月から子ども医療費の助成を拡充しています。まず乳幼児に関しましては以前から入院、外来ともに無料です。そのままで継続しています。小学生については以前から入院は無料でしたが、それに加えまして外来を1診療報酬明細書あたり自己負担が1,000円で残りは町が負担しています。中学生ですが、新たに入院の場合は無料にしています。この部分が拡充したところです。②中学生の外来は今のところ助成はありません。入院のみ無料です。	
12	総務課	■転入者がなかなか支部に入っていただけなので、転入者に支部に入ってもらえるように指導していただきたい。	■支部加入の問題については大きなテーマになっています。支部に加入されない方もいますが、支部について支部長に話を聞いてみようとする方は年々増えています。行政のほうも支部加入の推進については努力をしています。	8/21都城宅地建物取引協同組合に赴き、支部加入促進協定の確認と今後の取組みについて協議し本年度の取組み計画を立てました。